

平成 28 年度 まちの主な事業成果

地方創生の取り組み 4

人を呼び込むのは「ひと」
 小さいながらもキラリと「輝く町」には、必ず事業の仕掛け人となるキーパーソン（鍵となる人物）がいます。しかも近年では、その多くは民間の人であることが顕著となっております。

人（観光客・移住者・買物客など）を呼び込むためには、その町に魅力的な事業が展開されていることが必須条件で、特に「稼ぐ」という分野では公共が主体となつて成功した事例は非常に稀有です。

津別町ではまちを元気にする水先案内人を見つけ、育て、支援する取組みを加速させます。

まちなか再生事業 20万円ほか

まちなか再生協議会の会議およびシンポジウムを開催し、前年度の取組みをより深掘りして協議を進めました。

また、筑波大学との共同研究では、ゼミ合宿における研究活動、町民ワークショップ及び津別高校生との高大連携ワークショップ等に取り組んでいただきました。

この取り組みは現在策定中の「複合庁舎建設等まちなか再生基本計画」や地方創生事業の取り組みに反映させていただきました。



津別町・二水郷中学生交流事業 193万円

平成 24 年 10 月に津別町と友好都市提携を結んでいる台湾二水郷の中学生と交流するため、津別中学校の生徒 6 名と引率者 3 名が台湾を訪問し、異国における生活体験や異文化に触れました。



地域医療維持助成事業 1億4,000万円

町内唯一の医療機関である津別病院に対して、救急診療を含めた医療体制や医療水準の確保に要する経費の一部を補助し、地域の安定した医療環境の維持につながるよう支援しています。



町有林整備事業 4,643万円

津別町森林施業計画に基づき、植林 6.05 ha、下刈 22.61 ha、間伐 45.25 ha、森林保護剤散布 481.65 ha 等を実施し、森林資源の保全を行いました。



町営住宅等建設整備事業 5億3,667万円

公営住宅、地域優良賃貸住宅の合計 4 棟 16 戸および熱供給施設から構成される「西町団地」を建設しました。熱供給施設の暖房設備には、木質バイオマスボイラーを使用し、全戸に熱を供給しています。



空き家等撤去促進事業 988万円

全国的にも空き家の増加が深刻な問題となっている中で、良好な生活環境を守る取り組みとして、20 件の空き家撤去工事費に対する補助を行いました。



小学校施設整備事業 1,469万円

図書室を旧職員室に移設し、特別支援教室に内部改修しました。支援が必要な児童の増加に対して対応が図られ、普通教室での交流活動も 2 階フロアに集約されスムーズに行えるようになりました。



町民テニスコート施設整備事業 4,561万円

町民テニスコートの整備及びネットフェンス改修工事を行いました。一部のコートをおムニ（人工芝）コートにしたことにより水はけが良く、雨の多い時期にも使用できるようになりました。



まちなか再生基本計画 素案作成へ

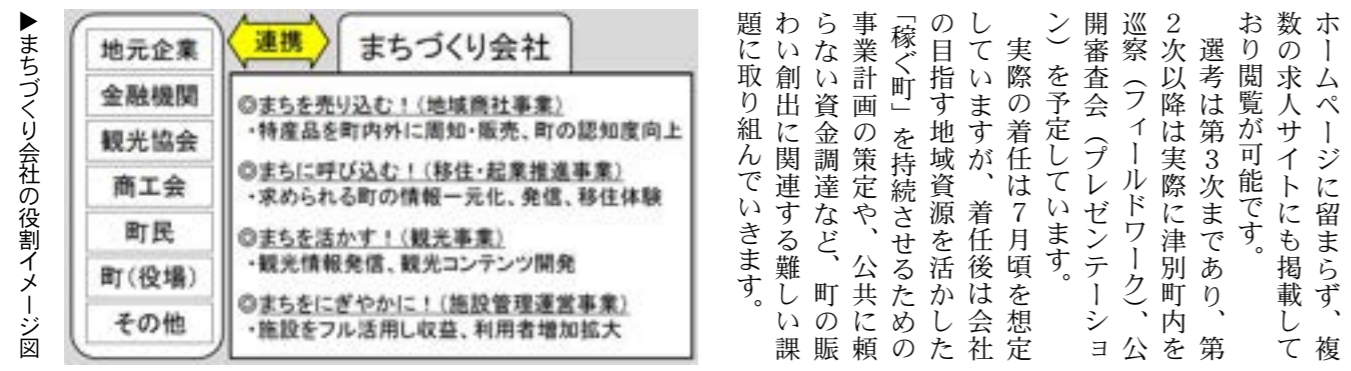
12月20日の定例議会において、町は複合庁舎建設に関して、役場機能と健康福祉センター及び社会福祉協議会との合築とし、他の民間事業者とは一つ屋根の下とはせずに進める意向を示しました。

その理由は、各懇談会で反対の意見が多かったことや、整備手法によっては地方自治法に抵触する可能性があることが挙げられます。

このことから新たな計画素案を現在作成中ですが、まちなか再生協議会や複合庁舎建設等調査特別委員会から意見を頂いた後、町民の皆様へ提示いたします。その時期につきましては先月号で2月中旬頃とお伝えしておりますが、具体的な日程は未定です。

まちづくり会社の総括マネージャー募集

平成30年度末に設立を目指す、(仮称)津別まちづくり会社を主導していく総括マネージャーを町内外から募集します。募集期間は3月2日までとし、募集要項などは町の



空き家利活用で人と人が繋がる場所を

エリアリノベーション・プロジェクトでは、2月21日に開催する第7回ワークショップで、人と人が繋がる場(ゲストハウス・コワーキングスペース)を実際に運営する人を選出する予定です。

運営する施設は、空き家等を活用した民設民営ですが、町内では初の試みであり、公益に資する事業も展開されることから、パイロット(先行的)事業として町としても支援をしていきます。

また、施設の改修も自分たちで行うセルフビルドを基本とし、誰でも参加可能なワークショップ形式を基本に進めていきます。

再エネ利活用の調査検討状況について

町における再生可能エネルギー利活用は、豊富な森林資源を背景に木質バイオマスの活用を中心に進められており、今年度はその資源量調査と複合庁舎等関連施設への熱電供給システム導入の検討などが

団体向け出張説明会の資料を更新中です

複合庁舎建設等まちなか再生基本計画をはじめ、地方創生の取り組みについての団体向け出張説明会は、現在、まちづくり懇談会の資料を基にした説明になります。資料更新までしばらくお待ち願います。



▲ 11月に開催した「勉強会」の様子

行なわれています。これらの状況報告も兼ねて、役場産業振興課、林政・再生可能エネルギー推進グループが担当しています。「再エネ勉強会」が2月19日(月)※に開催されます。

※広報1月号には2月15日(木)開催と掲載しておりますが訂正いたします。